

知っておきたいキーワード

タイムフリー・シェアラジオ

(正会員) 塩山 雅昭†

†株式会社TBSラジオ メディア推進局 技術部

"Time Free & Share Radio" by Masaaki Shioyama (Division of Media Planning, Research & Development, TBS Radio, Inc., Tokyo)

キーワード: radiko, IPサイマル, タイムフリー, シェアラジオ

まえがき

IP サイマルラジオサービス、『radiko.jp』は、2010年4月よりサービスを開始しました。その後、インターネットでの聴取環境の変化に対応し、2014年4月からは、放送対象地

域以外の放送を聴取できるサービス『radiko.jpプレミアム(エリアフリー)』を、そして、2016年10月11日より、無料で過去1週間の番組を後から聴取可能にする『タイムフリー』の実証実験を開始しました。また、同時に気に入った番組をソーシャルメディアを通

じて知らせて共有し、タイムフリーで聴取可能にする『シェアラジオ』機能の実証実験を開始しました。本稿では『タイムフリー』、『シェアラジオ』について解説します。

radiko とは?

radiko (ラジコ) は、2010年4月よ

りサービスを開始したIPサイマルラジオサービス、radiko.jp (ラジコドットジェイピー) の略称・愛称です。ま

た同サービスの運営会社も、株式会社radiko (radiko Co., Ltd.) となっています。

radikoの目的は?

- (1) 都市部を中心に、高層ビルやマンションの増加、家庭内の電子機器化、諸外国との混信、離島などによる難聴取エリアを解消すること。
- (2) ラジオ受信機がなくても、身近にあるパソコン、タブレット、スマートフォンなどを通じて、手軽にラジオが聴ける環境を整備し、ラジオの聴取機会を拡大すること。

(3) ラジオを聴いて育っていない、ラジオ知らずの現代若年層へアプローチ、未来のラジオリスナーを育てること。

(4) WEB 媒体である特性を最大限に生かし、SNSとの連携を強化し、聴いて楽しむラジオから、見て・参加して楽しむ『ラジオの新しい楽しみ方』を提案すること。

現在、民放連加盟ラジオ放送局101局のうち、81局が参加しています。

<タイムフリー>

radikoが開発した「radiko.jp」の新機能です。

『好きな深夜番組を、つい寝てしまい聴き逃してしまった!』

『好きなミュージシャンがゲスト出演することをファンクラブからのメールで知っていたんだけど・・・、残業で聴くことができなかった!』

『ゲストに呼ばれた大物政治家がびっくり発言、放送後のネットニュースやSNSで拡散中。文字ではなくトーンも合わせて聴きたい!』

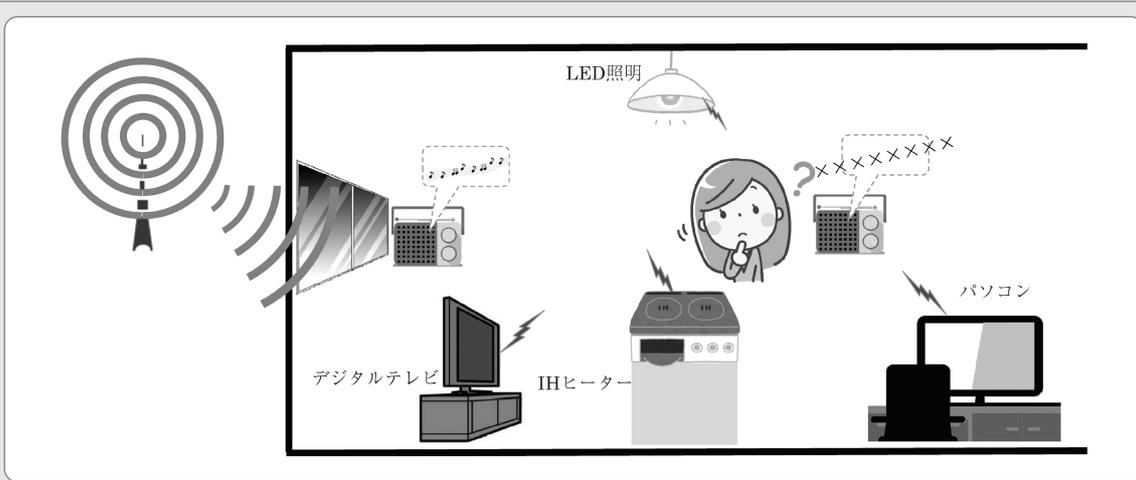


図1 都市雑音のイメージ

鉄筋・鉄骨構造の住居の増加，スイッチングを行う電化製品の普及により屋内での受信環境が悪化。

《ライブ画面》
青がキーカラー

《タイムフリー画面》
赤がキーカラー

MON/9:00 15 番組1 10:00 番組2

Aくん

月曜日9時～の番組をリアルタイムで聴取 9時15分～のコーナーをSNSでシェア

Bくん

クリック

MON/21:00 にMON/9:00～の放送を聴取

月曜日9時～番組を、仕事から帰宅後21時～聴取

Cくん

URLクリック

TUE/19:00 にMON/9:15～の放送が聴取可能

Aくんのシェアを確認して、火曜日の19時～月曜日の9時15分～のコーナーを聴取

Dさん

URLクリック

SAT/23:00 にMON/9:15～の放送が聴取可能

Cくんのシェアを確認して、土曜日の23時～月曜日の9時15分～のコーナーを聴取

図2 タイムフリーシェアラジオ聴取のイメージ

📻 そんな時，過去1週間以内に放送された番組なら，いつでも後から聴くことができる機能です。

リスナーのライフスタイルに合わせることが可能。場所や時間の概念にとらわれることなく，普段聴くことができない，本当に聴きたい番組をフルで楽しむことができます。

<シェアラジオ>

日本民間放送連盟のラジオ委員会が提唱する，新規ラジオリスナー拡大のための聴取文化・機能です。

タイムフリー聴取機能を活用して，お気に入りの番組をさらには友人が気に入りそうな番組を，自分のSNSフォロワーなどに聴かせたいラジオ番組をシェアできるサービスです。クリックすると放送済みのラジオ番組の聴きたいところが頭出し再生されるURLを，番組聴取画面に設置する「シェア」というボタンを押せば，簡単な操作で『LINE』，『Facebook』，『Twitter』などを通じて知らせ，共有することができるサービスです。『タ

イムフリー』，『シェアラジオ』各機能は，会員登録の必要はなく無料で利用できます。

ラジオのタイムフリー聴取は，テレビの全録レコーダをラジオ局側（プラットフォーム）が公式に用意するようなイメージです。例えば，朝の通勤時間に，前日の深夜番組を聴いたり，聴き逃した早朝のニュース番組を聴いたりすることが可能になります。タイムフリー聴取機能・シェアラジオ実証実験開始後，ラジオ聴取者・📻

🎧 聴取時間が大きく拡大しました。

開始した10月の月間ユニークユーザ(UU)はサイマルが約1,069万UU、タイムフリーが約150万UU、合計で1,115万UU(前月比+35万UU)、ディリー平均ユニークユーザ数はサイマル約93万UU、タイムフリーは16万UU、合計で103万UU(前月比+12万UU)と、どちらも約10%を大きく超えるUUを記録しています。



図3 タイムフリーシェアラジオ聴取のイメージ

むすび

タイムフリー、シェアラジオの実証実験は、世の中の人にラジオというコンテンツを体験してもらい、ラジオの魅力にふれてもらうことを期待しています。友人から勧められたり、ウェブで話題になったラジオ番組を聴きたいときに聴ける、普段ラジオになじみのない人たちに興味をもってもらい、聴いてもらえれば幸いです。
(2017年2月8日受付)

参考文献

- 1) 香取啓志：“IPサイマルラジオ radiko.jp”，映情学誌，66，2，pp.110-115（2012）
- 2) 総務省：放送コンテンツ流通検討委員会，第4回会合配布資料



しおやま まさあき
塩山 雅昭

東海大学で原子力工学を専攻後、1992年、(株)藤沢ケーブルテレビ(現(株)J-COM湘南)入社。記者、ニュース編集長を経た後、ケーブル電話やケーブルインターネットの研究に従事。2000年、(株)日本短波放送(現(株)日経ラジオ社)入社。BSデジタル放送、地上デジタル音声放送のARIB規格化、新聞協会News MLほか各種規格化活動に参加。2004年、(株)TBSラジオ入社。インターネットラジオ、ワイドFM送信所建設業務ほか、ハイブリッドラジオ開発を担当。正会員。

キーワード募集中

この企画で解説して欲しいキーワードを会員の皆様から募集します。ホームページ(<http://www.ite.or.jp>)の会員の声より入力可能です。また電子メール(ite@ite.or.jp)、FAX(03-3432-4675)等でも受け付けますので、是非、編集部までお寄せください。
(編集委員会)